

シャローム (平安がありますように)

シャローム・ガーデン

Shalom Garden

No. 25

Heart

Human

Health



Help

Hope

Happiness

Holiness

シャローム埼玉のスピリット (理念)

セブン・ハート、Heart (真心)、Human (博愛)、Health (健康)、Help (援助)、Holiness (尊厳)、Hope (希望)、Happiness (幸福) を希求する心と聖書の「自分を愛するように隣人を愛しなさい。」をもって、シャロームの実現に努力します。



社会福祉法人
シャローム埼玉

タイムスリップ

～20周年に寄せて～

社会福祉法人 シャローム埼玉 理事長
木村 友紀



イラストはイメージです

花や草木そして水に囲まれたシャローム・ガーデン坂戸の朝はとても清々しく、夕暮れには時に華麗な夕焼けに包まれます。このエリアには、どこかモネの絵画を感じさせるものがあるなと思いつつ毎朝出勤しております。

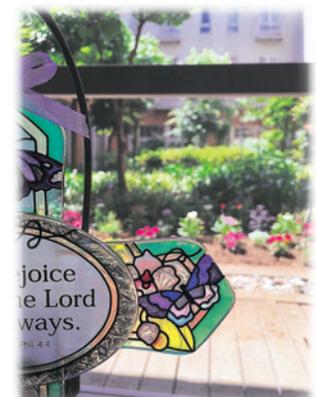
私は、平成30年（2018年）5月から社会福祉法人シャローム埼玉の理事長をやらせて頂くことになりました。昭和46年生まれで坂戸が地元になります。幾つかの仕事を経てこの法人に参りましたが、介護のフィールドでは15年やらせて頂いております。介護は豊かな心を育む実に奥の深い仕事だと確信しています。当法人の介護サービスをご利用いただいているご利用者様、ご家族様には心から感謝しております。

さて、理事長に着任してすぐ、私はこの法人のルーツをもう一度確かめたくなり、幾つかの資料に目を通しました。3階会議室のキャビネットの中に法人発足当初から今日までの資料が大切に綴じてあり、20数年前の施設準備段階の資料もありました。錆びたクリップを外して古びた紙を一枚一枚めくると、そこには高齢者を支援する為の施設構想が驚くほど明確なビジョンで記されていたのです。そこからは一気に一昔前に連れ戻されました。当時この場所は、なだらかな斜面に畑があり林の中を葛川が流れていましたが、その畑の上に、あたかも架空の施設を建て、ご利用者が住み、職員が仕事をしている光景がしっかり描かれていたのです。それは事業所の構想、必要物品、行事の案、必要書式、資金調達方法や予算の数字等様々です。その古い資料からは当時の期待感やまた「本当に成し遂げられるのか？」といった不安など、準備期間の苦悩がリアルに伝わってきて目頭が熱くなりました。それらの資料にはこの法人のスピリットが確かに眠っているような気がしました。

20数年前、6畳程の仮の事務所に集まった創始者達が「自分にしてもらいたいと望むとおり、人にもそのようにしなさい」（聖書）との理念のもと、構想を練りに練ってこのビジョンを具体化して行ったのだと思います。そして4年の準備期間を経て、ついに施設がオープンしたのです。社会福祉法人シャローム埼玉は、お陰様で創立20周年を迎えました。今まで関わって下さった全ての方々の足跡に改めて敬意を払い、今後も人々が憩えるガーデンを目指して、より良い運営を続けて行きたいと思っております。

さて「シャローム」の意味は「平安がありますように」です。相手の祝福を祈る、とても素敵な言葉です。シャローム埼玉では、ご利用者様やご家族様、また関わる全ての方々の生活と、この地域全域が平安であるようにと祈りを込めて、福祉サービスの提供と地域福祉向上に努めてまいります。

今後ともご支援ご協力をお願いします。





職員の紹介

グループホーム職員として・・・

シャローム・グループホーム
ユニット・リーダー
伊藤 雅典



約3年前に異動辞令があり、現在、グループホームで、ひだまりユニット長、計画作成者（ケアマネジャー）として勤務をさせて頂いております。グループホーム、正式名は認知症対応型共同生活介護といえます。私も、自宅で過ごすよりも、ホームで過ごす時間が多く、生活のパートナー又は、黒子として一緒に共同生活をさせて頂いているように思います。

本年度4月1日より、1ユニット増床され、新たに9名の利用者様を迎え、2ユニット（ひだまり・ほがらか）18名の利用者様が共同で生活をされています。私のモットーは、生活の質の維持、向上、利用者様に自己選択をして頂き、すべてにおいて、無理強いしないケアを目指す。特に気を付けている事は、勤務を終え退勤する時には、利用者様に「家に帰ります」とお声掛けしない。時に帰りたと思う気持ちが強くなってしまいう方もいらっしゃいます。失礼かもしれませんが、静かに消えるように帰宅する。どうしてもお声がけする場面の時には、「会議に行つて来ます。買い物をして、すぐに戻ります」等、不安な気持ちを誘発しないように注意しています。利用者様が住みやすく、職員も働きやすい環境（職場）作りを目指し、今後も努力していきたいと思えます。



3階特養 グループ・チーフ 堀口 泰史

早い物でシャロームに入職して9年目になりました。入職した時はまだ資格も取ったばかりで、介護の経験がないまるっきりの素人で、先輩方も指導するのに大変だったと思いますし、ここまで続いて



いるとは自分自身でも思ってもいませんでした。

特養は全体で4グループ81名の方が生活しています。私たちも日々の生活を楽しく過ごして頂くために、季節ごとの活動を取り入れる様にしています。外出活動は季節の花等を観に行き、時間が合えばご家族様と一緒に食事をして過ごせるようにお声掛けを行なっています。5月にはシャローム祭り、9月には敬老会、12月にはクリスマス会と大きな行事もあります。

まだチーフになって時間も短いですが、これからも皆様が安心して生活をおくっていただける様に生活環境を整え、自分が入職した時のように新入職員を育てながら、自分自身や職員全体がスキルアップできるように頑張っていきたいと思えます。

栄養課 管理栄養士 飯塚 菜央

シャローム・ガーデン坂戸に勤務して9年目です。

シャロームでの同期入社は3Fフロアでチーフをしている堀口介護士です。私と堀口介護士は同日に入職しました。当時は私も堀口介護士も非常勤としての採用でしたが、現在は二人とも常勤となり、堀口介護士は3Fフロアのチーフを任されるまでになり、日々の奮闘と共に時の流れを感じる今日この頃です。

さて、シャロームでは年に何回か行事食を提供しています。例えば、正月はおせち料理とお雑煮、夏はお祭りメニュー、11月には寿司バイキング、寒い時期にはおでんバイキング、鍋パーティー、クリスマスにはクリスマスケーキ等があります。

特に寿司バイキングは大変人気があります。普段、食が進まない方もそうでない方も目をキラキラ輝かせて、お寿

司をおかわりされる姿が見られます。

普段の食事はもちろんの事、行事食がシャロームのご利用者の楽しみや笑顔に少しでも繋がればいいなと思えます。



デイサービスセンター
所長
徳田 悦士



平成18年8月入職し平成25年4月よりデイサービス所長として勤務しております。

私のシャロームの第一印象は「とても元気で明るい」でした。しっかりとした新人指導があり業務を覚えるのは大変でもありましたが楽しかったです。

当時のことでは、フロア会議などで浅尾園長（当時：相談員）が「そもそも・・・」とご利用者さまに向き合う時の姿勢や業務の進め方など、一度原点に戻り話されていたことをよく覚えています。

さて現在の話をしますとデイサービスでは今年度4月からご利用者のニーズ聞き取り、デイルーム・静養室のレイアウト変更などに取り組んできました。

「そもそも・・・」とご利用者にとっての①目的・目標作り、②来ると楽しい、③休みたくない、④よい情報が得られるなど、ご利用者の自立支援に対して具体的に働きかけられる体制作りと業務の見直しに取り組んでいます。また業務内での勉強会を設けて、標準業務の理解を深めながら、ご利用者ニーズに沿った新たなサービスの構築に取り組んでいきたいと考えています。

福祉のお仕事一筋

〇〇年

シャローム地域包括支援センター
社会福祉士
豊田 成江



私は中学生の頃から福祉の仕事をしたと思っていたので、迷わず福祉系の大学を経て、埼玉県社会福祉事業団に入職。児童養護施設で、元気な子供たちに悪戦苦闘し、次に、嵐山郷の重症心身障害児施設に異動。この間に家族が増えましたが、主人も私も夜勤などの勤務の調整が難しく、頼れる家族も近くにいないため、退職するしかありませんでした。

代わりに日勤を条件に再就職先を探したところ、縁あって、シャロームにたどり着いたというわけです。

シャロームでは、スキルアップなど、チャレンジしている方が多いと感じます。「学校まで出たのに。ずっと携わってきたのに、何をしてきたのだろう」と考えるきっかけをいただき、遅ればせながらいくつか資格を得ることが出

来ました。

入職して10年、現在は包括に配属になって2年が経ったところです。多岐にわたって対応しなければならず、対外的なことが多いため、失敗してはならないというプレッシャーも大きいので、正直きついです。

それでも、この仕事は、基本、対：人ですので、人間関係を築けたときは、何よりやりがいを感じる事が出来ます。

包括で働くことで地域の方までをも含むたくさんの出会いがあることに感謝しながら今後も頑張っていきたいと思っています。

～いいおっさんが薔薇に魅了されて～

管理課
細野 芳行



シャローム埼玉に勤務してから8年が経ち、今年の4月

にデイサービスから管理課に異動しました。仕事は施設営繕、植栽維持管理、ご利用者様の送迎等を行っています。

最近友人と富山県の溪流釣りに行く事が多く、今年の春先には36.5cmの岩魚を釣りました。

そして私の数ある趣味の中で薔薇の栽培もやっています。キャリアはまだ6～7年と浅く、友人と共同で営む薔薇園「ほりごめ園」と庭先で育てています。なぜ薔薇なの？と聞かれるのですが、ある時、薔薇育成業者の所で接ぎ木作業を見ていると「やってみるかい？」と言われ薔薇の台木12本を頂いたのがきっかけでした。早起きをして薔薇園の花を段ボール箱いっぱい摘み取り、デイサービスの入浴タイムに薔薇風呂を楽しんで頂いた事もありました。これらの事も薔薇をやっていて良かったな一と思う一幕です。日々の管理は大変ではありますが、春先に咲き誇る花を思い浮かべながら作業を行っています。花を見て怒る人はいません。シャロームの利用者様と接するのも薔薇と同じです。愛情を込めて、一人ひとりの個性を重んじて、おおらかな気持ちで接することをモットーとし、これからも両者（利用者様と薔薇）と上手にお付き合いさせて頂きたいと思っています。



ラプソディー・イン・ブルー



居宅介護支援事業所シャローム 介護支援専門員

木幡 暁



私が社会福祉について学んでいた学生時代には、まだ介護保険制度は始まっていませんでした。特別養護老人ホームで働き出し、数年経った頃、職員の人員配置や計画表の作成方法が変わり、施設職員だった私は、介護保険制度が始まったんだと実感したことを思い出します。介護職に就き、5年の経験年数に達し、介護支援専門員の資格を取得しましたが、実際に介護支援専門員の職に就いたのは、結婚し、出産し、介護職に復帰し、一旦介護職を離れ、二人目を出産し、また介護職に復帰し・・・と、取得してから10年以上経ってからとなります。

介護支援専門員として、ご利用様の在宅生活の支援をさせていただくようになり、施設介護とは異なる在宅介護の難しさを感じるとともに、いつの間にか、ご利用様、ご家族様をはじめとする地域の皆様とつながることができ、私も家族も安心して暮らせていることに気付かされます。——支え合い、助け合い、協力し合うことで安心できるのだと。

私たち介護支援専門員は、申請業務等を通じて坂戸市高齢者福祉課の方と、入退院連携等で各医療機関の方と、そして日々のご利用様の支援をさせていただいている中で各サービス提供事業所の方や民生委員の方々につながっています。

医療、介護は2025年超高齢化社会に向け、様々な対策がとられており、これからも変化していくと思われませんが、ご利用様が毎日安心して過ごせますよう、介護支援専門員として、柔軟な支援が行えるよう、今後も新たなつながりの構築に努めてまいります。

看護課 看護師 毛利あき子



日高市に住んでおり、15年来の愛車で通っています。趣味はガーデニングと家庭菜園です。ガーデニングではギャザリングに初挑戦しました。これは根付きの植物を花束のように組み合わせて植え込む新しい寄せ植えの技法です。まるでブーケのような花束を庭で鑑賞出来るのでとても華やかです。家庭菜園用の畑は



畳2畳ほどの小さなスペースですが、胡瓜の苗を3本植えてみたところ、8月16日現在で217本の収穫がありました。まだ小さな実が沢山付いているのでもう暫く楽しめそうです。

看護課では7人の看護師がご利用様の健康面を見させて頂いております。スタッフは和気あいあいとしており、仕事以外の事でも気軽に話せる為、良い環境で仕事をさせて頂いております。ご利用様に笑顔で快適に暮らして頂く為に自分に出来ることは何か？と問いながら「自分ならどうしてほしいか？家族ならどうしてあげたいか？」と念頭におき看護するようにしています。その為には労を惜しまず技術を磨いて、質を向上させる事が大切だと考えております。それと同時に効率よく仕事をする為に工夫した事がうまく機能した時は充実感があります。そこがシャロームの面白い所でもあります。

ショートステイの 活動紹介

シャロームショートステイサービス
チーフ

吉川 絵美



ショートステイサービスでチーフをやらせて頂いております吉川と申します。

ショートステイでは、利用者様同士や職員と交流を深めていただく時間として様々な活動を提供しています。毎日、午後にあるレクリエーションの参加は自由です。主にクイズやカードゲーム、歌、ボール遊び、習字、生け花、散歩、山手線ゲームなどの他、季節を感じていただけるイベントや調理活動をご用意しています。また、共用スペースの広場を華やかに飾っているのは、皆さんが共同製作された壁紙です。広場から直接出られるバルコニーには、小さな畑があり、花や野菜、果物の苗を植えて育成から収穫まで行います。

毎日、成長を観察している利用者様から「もうあれ獲れるよ」「なり花があるから、まだ実ができるね」「これは下に藁を敷くか、吊るすと良い」等、私達に色々アドバイスをして下さいます。おかげ様で今年は、小玉スイカが10個以上収穫でき、甘くて美味しいと評判でした。夏祭りのスイカ割りの際にも「スイカの食べ比べができた」と喜ばれていました。

これらは一例ですが、これからもシャロームにお泊りいただく皆さんが笑顔で自分らしく過ごしていただけるよう、職員一同お手伝いさせていただきたいと思っております。



フィリピン視察研修とEPA介護福祉士の活躍について

総務課長 荒川 悟

シャロームではEPA制度におけるフィリピンからのEPA介護福祉士が4名。その家族2名が施設管理として勤務しています。

平成29年10月27日から10月30日の4日間、徳田通所介護事業所所長、EPA介護福祉士のジャジー介護士と、フィリピンのミンダナオ島にありますダバオ市とタグム市に視察研修へ行かせていただくことが出来ました。

EPA介護福祉士の故郷であるダバオ市のことを知ることを目的とし、ミンダナオ国際大学・ホセマリア大学・日本語トレーニングセンター・介護施設へ行きました。

* ミンダナオ国際大学

シャロームで勤務しているEPA介護福祉士の中に卒業生がいることから実現しました。ここには「介護科」があり、電動ベッドや車いす等さまざまな日本の介護用品がありました。ここにある備品の大部分は日本からの寄付により賄われているとのことでした。

あいにく学長は海外へ出張されているとのことでお会いすることはできませんでしたが、EPA候補生とシャロームを繋いで下さった方とお会いし、今後もシャロームがEPA制度を利用して介護士を養成希望した際には、再度ご協力をしていただきたい旨を伝えることができました。

* ホセマリア大学

この大学では介護科というクラスはありませんが、卒業後学生が希望すれば6ヶ月間介護等の研修を受けることができるようです。

先生からの依頼でジャジー介護士が日本に行くことになった経緯、日本での生活についてスピーチを行い、アメリカやカナダへ行くことの他に、日本も選択肢の中に入れて欲しいと学生へ伝えました。



ミンダナオ国際大学

* 日本語トレーニングセンター

ダバオ市内にある日本語学校です。ここでの日本語学校は二つの目的があります。

一つ目はEPA制度で日本へ行き、自分の意思や介護福祉士国家試験に不合格となり、フィリピンに帰国をした候補生に対してより良い雇用機会を確保すること。

二つ目はフィリピン人の介護福祉士候補生を募集・訓練し、将来EPA制度等で日本へ行き働いてもらうことです。

* 介護施設

ダバオ市の隣にあるタグム市にあります。ここはジャジー介護士が学生時代にOJT（実習）を行った施設であったため今回の訪問が実現しました。

フィリピンでは介護保険制度はないため、日本でいう措置に近いルートで入所をします。施設周辺は高い木々で囲まれていました。短時間での訪問でしたが「人を思う優しい志に満ちた人たち」が働いている施設であることを感じました。

* シャロームでのEPA介護福祉士について

今回の視察研修で出会った方々は私たちをととても歓迎してくださり、親切で他者を思いやる気持ちを持っている方々ばかりでした。

同じ気持ちを持った方が、シャロームにもいます。ジャジー介護士がシャロームへEPA介護福祉士候補生として平成24年に入職され6年が経過しました。シャロームへ来た当初は会話も読み書きもまだまだでしたが、日々の努力により介護福祉士の国家試験を1回の受験で合格しました。他3名のEPA介護福祉士もそれぞれ日本語を習得し介護福祉士の国家試験を合格し現在に至っています。

これからも、フィリピンから来たEPA介護福祉士をどうぞよろしくお願い致します。



日本語トレセン



介護施設

夏休み子ども介護の学校

介護課長 砂田 達哉

今年もやりました
夏休み子ども介護の学校

地域貢献事業の一環として、近隣小学生5・6年生対象の夏休みに開催される「子ども介護の学校」が挙げられます。夏休み前から参加者を募集し、参加する小学生に対して詳細を記載した手紙を送ります。当日の内容は、「福祉施設とはどのようなところか」や「認知症や障がいがある人への理解や体験をしてもらう」ことを目的としています。昨今は、核家族のため高齢者との関わりが薄れてきている背景があり、小学生にも分かりやすい内容と園内を楽しく回れるオリエンテーリングなどを準備し、高齢者施設を理解することはさほど難しくなく、という印象付けを行っています。参加した小学生からは、「高齢者と手遊びや話しができて楽しかった」や「施設職員の仕事内容がよく分かった」などの感想をいただきます。





シャローム埼玉のサービス紹介

相談窓口

地域包括支援センター

坂戸市の西部地区で暮らしている高齢者の総合相談窓口です。介護予防を中心に住み慣れた地域で安心して暮らすために医療や介護サービス、ボランティア、関連機関等と連携を取りながら支援を行っています。いつも明るく元気をモットーに、難しい介護保険もわかりやすく説明します。

ケアプラン作成

居宅介護支援事業所

介護支援専門員（ケアマネージャー）4人が、ケアプランの作成やサービス事業者との連絡・調整、要介護認定の申請代行等を行っています。利用者様・ご家族様の気持ちを大切に、在宅生活が継続できるよう支援しています。

通い

デイサービスセンター

日帰りで食事やお風呂、リズム音楽体操など色々な活動をご利用頂き、生活に活気やメリハリが生まれ、ご自宅での生活が継続されるような支援を目指しています。今年は流行の「ハーバリウム」作り等も楽しみました。

泊まり

ショートステイサービス

のんびり泊まって頂ける定員13名の宿泊サービスです。通称「のんびりグループ」。利用目的の一つに「ご家族の負担軽減と休息」があります。介護する側、される側も心身ともに平安に過ごして頂けるようお手伝いをしています。今年の夏はテラスで甘いスイカが採れました。

入居

グループホーム

認知症の方がご入居頂けるホーム。認知症専門ケアのもと、ご利用者様18人で共同生活をして頂いています。新鮮な食材を使用した食事作りや家事等をご利用者様と職員が共に行います。

入所

特 養

定員81名の従来型特養です。介護・看護・栄養等多職種が協働で入所者様一人ひとりのニーズに可能な限り対応できる介護を目指しながら、グループケアを行っています。色々な活動や行事を楽しんで頂いており、希望される方には看取り介護を行っています。

火の用〜じん

今年度の屋内消火栓操法大会の選抜メンバー3名！特養で働いているとても頼もしいフレッシュな3人（左から：小川、大澤、藤嶋介護士）。消防署の指導にて消火栓の使い方などの訓練を4回にわたり受けた後に大会に出場します。



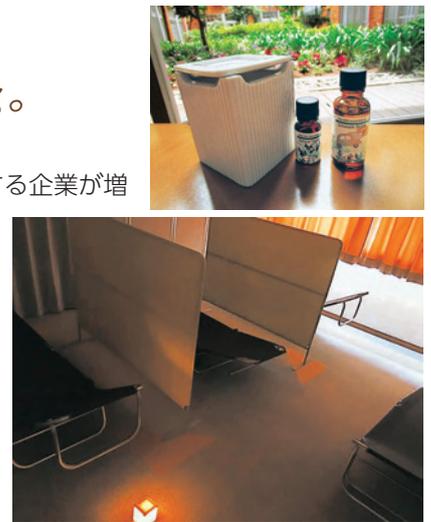
職員さんにも7ハートを！

職員用リラックス・ルームができました。

昨今、作業効率アップを狙い社員が昼寝を出来るように場所や時間などを提供する企業が増えました。シャローム埼玉でもアロマ（精油）を香らせた空間に簡易リクライニングチェアを並べたリラックス・ルームを作りました。職員が休憩時間に足を上げて横になれるスペースです。明かりを落した空間に、癒しの音楽とアロマが



漂い、職員が心身のリセットをしています。シャローム埼玉にとり作業効率とは何か？簡単に言うと、それは自他ともにシャローム（平安）でいられることではないでしょうか。特に職員が利用者様の支援の中で7ハートの実践をしていく為に、先ずは自身の休息や満たしが大切になります。そういう意味でリラックス・ルームが有効に働いてくれればと願っています。



リラックス・ルームは3階に男性用と女性用があり、アロマと音楽は12時～16時の間にながれています。



スペイン・アンダルシアのイメージ



シャロームの 庭に寄せる想い

顧問 木村 公一



シャローム・ガーデンは、平和の園、安らぎの園、博愛の園などの訳し方があります。20年前に、老人ホームの設計士さんからお話を聞いたことがあります。スペイン・アンダルシア地方を旅行された時のイメージをアップしてこのホームを設計したとのことでした。

田園に位置する老人ホームとし、自然に囲まれ四季折々の花が咲くロケーションを大切にしながら、樹木、草花を植えてきました。近隣地主さんのご協力でアヤメ通りになったこともあります。満開の梅、桜、躑躅（ツツジ）、百日紅（サルズベリ）や櫻の緑陰、紅葉、そして春夏秋冬の草花などを考えながら周辺の美化整備に努めています。

ホームの中庭も20年経過で様々な変化がありました。職員さんの植えた一株の草花が庭一杯に広がり、メタセコイアは三階に届くほど大木になってしまい伐採、クリスマスにはイルミネーションで雰囲気盛り上げるなどしてきました。私は、アガパンサスが咲く6月の中庭には、亡き友との特別な想いがあります。



職員皆様のアイデアで、この老人ホーム周辺全体が樹木と花で埋まり、ご利用者様、職員皆様の心にもいろいろな花が咲いてほしいと願っています。



編集後記

初夏に構想を考え出し、人や物の写真を撮ったり集め出しました。敷地の西にある果実園で、まだ青い葡萄を撮りました。真夏に皆様から原稿を集めながら構想を具体的に考えまし

た。秋、葡萄が赤く染まる中、お陰様で広報が完成しました。紙面上の都合、大半の写真と原稿の一部は割愛致しました。ご協力頂いた皆様へ、ありがとうございました。

木村友紀

- 発行日 2018年11月1日
- 発行人 木村 友紀

〒350-0262
埼玉県坂戸市大字新堀 1-1
TEL.049-282-4590(代)
FAX.049-282-2180
E-mail:shalom7h@nifty.com
<http://www.shalom7h.or.jp/>